

陸自配備に伴う伐採計画の調査を求める決議

石垣市平得大俣への陸上自衛隊配備に伴い、予定地で伐採を行うため提出された書類に疑義が生じており、議会でも一般質問などを通して議論がされているところです。

今年4月13日に本市で受理された行為通知書に記載されているアマミアラカシとサキシマスオウノキは2019年の陸自石垣島（30）現状調査報告書に記載されておらず、どちらも沖縄防衛局側が作成した書類でありながら整合性が取られていない。

また、サキシマスオウノキのシタナーラの群落が国指定天然記念物となっているように、貴重な存在である可能性があるにも関わらず、行為通知書では284本ものサキシマスオウノキが伐採予定とされている。

これらの疑義がありながら、石垣市からは何の指摘もされず受理されており、適正な手続きがとられたとは言いがたい。

その後6月22日には、沖縄防衛局側から改めて付近の確認をしたところ、サキシマスオウノキ及びアマミアラカシは現時点で確認されていないとの報告があり、あまりにずさんな調査実態が明らかになりました。

以上のことから石垣市は提出されている本件関連書類の精査を行い、専門家とともに独自の調査を実施し早急に現状把握につとめるべきである。

また、沖縄防衛局に対し、専門家を含めた慎重な再調査を申し入れることを強く求める。

以上、決議する。

令和3年6月28日

石 垣 市 議 会

宛先 石垣市長